



中期行動計画

# 明日からのレポート

～地域と企業を明るく元気にして、存在感のある商工会議所へ～

平成26年1月



つなげよう NEXT20

袋井商工会議所

## 目 次

◇はじめに	1
◇基本理念	2
◇活動指針	2
◇袋井商工会議所の取り組み	3
企業をよくする	3
地域をよくする	6
組織をよくする	8
◇資料	
1. アンケート調査結果	11
2. 最近・今後の動向	22
3. ビジョン策定部会名簿	24

## はじめに

袋井商工会議所は、平成5年4月に袋井市商工会から静岡県で16番目、全国509番目の商工会議所として発足し、これまで時代のすう勢を敏感に反映できる組織を目標に、市町村合併、エコパスタジアムの建設、JR愛野駅の新設などのビックプロジェクトをはじめ、各種事業に積極的に取り組み、地域経済活性化に貢献して参りました。

しかしながら昨今は、経済のグローバル化、社会の少子高齢化の進行、デフレの長期化、国内市場の縮小、生産拠点の海外移転など地域経済は疲弊しており、商工会議所をとりまく環境は厳しい状況が続いております。

とりわけ、わが国では開廃業率の逆転が20年以上続いており、全国514商工会議所の会員数は、ピーク時であった平成12年の143万会員から平成23年には118万会員へと減少しています。また当所の会員数も平成12年のピーク時1,655会員から平成23年には1,547会員まで減少いたしました。商工会議所会員数の減少は、事業所数の減少という構造的要因とともに、厳しい経済環境にある中小・小規模企業を中心に企業の商工会議所に対する意識変化も大きな要因の一つとなっております。

こうした中、今後とも商工会議所が地域の総合経済団体として、その使命を果たしていくためには、商工会議所の原点に立ち帰り、経済社会情勢の変化に対応し、時代の要請や会員のニーズを捉えた事業活動に取り組んでいくことが求められています。

創立20周年を迎え、このような状況の下、今後3年間の進むべき方向を「明日からのレポート」として策定いたしました。今後は、このレポートをベースにした事業活動を展開し、会員、市民から信頼され、地域と企業を明るく元気にする存在感がある商工会議所として力を尽くしてまいります。

昨年9月には、念願でありました東京オリンピック・パラリンピックが決定し、子供や若者に夢を与え、今後、日本が再び輝きを取り戻すことが期待されます。会員の皆様をはじめ役員・議員の皆様には、レポートの一つひとつの事業について成果が上がりますよう、特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、レポートの策定に際して、多大なご尽力を賜りましたビジョン策定部会の皆様に、心からお礼を申し上げます。

平成26年1月

袋井商工会議所  
会頭 豊田 富士雄

## ————— 基 本 理 念 —————

袋井商工会議所は、会員・地域から高い評価を受け、  
信頼され必要とされる商工会議所であることを追求し、  
地域と企業を明るく元気にする存在感のある商工会議所を  
目指します。

## ————— 行 動 指 針 —————

### 企業をよくする

会員企業の発展を第一に考え、役に立つ商工会議所を目指します。

### 地域をよくする

地域の課題解決に取り組み、社会に貢献する商工会議所を目指します。

### 組織をよくする

地域経済団体としてふさわしい組織・財政・運営基盤を確立し、  
存在感のある商工会議所を目指します。



## 袋井商工会議所の取り組み

### 企業をよくする

ワンストップ・ビジネス総合支援体制を構築して、最初に相談したい窓口へ！

#### I. 中小企業の経営課題に対する経営支援体制を強化

##### (1) こんにちは商工会議所を継続的に実施

会員企業との信頼感・親近感を得るとともに、会員のニーズを的確にとらえるための会員企業訪問を、目標をたて確実に実施する。

**【目標】** 会員企業を職員が毎年1回以上訪問し、会員企業からの要望を聞き取り、商工会議所からの情報提供を行う。  
会員企業訪問と連携して労働保険委託事業所の各種変更、労務相談等に対応する。また、新規事務委託事業所数（委託換えを含む）を増やす。**3年間で30事業所**

##### (2) 専門性の高い経営支援の実施

経営安定特別相談室や中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業等を活用して、専門家や関連機関との連携を図り、会員企業の経営上の課題解決に向けたきめ細かい支援を実施する。

事業継承の相談には静岡県事業引継ぎ支援センターを活用する。

**【目標】** 経営指導員個々の更なるスキルアップを図り、様々なケースに対応すべくコーディネーターとしての能力向上を目指す。  
専門性の高い経営支援を推進するために、他団体等との連携を図り、会員企業へのサポートを行う。**3年間で12件**

##### (3) 創業、経営革新・経営改善に向けた相談機能強化

創業相談件数、経営革新計画の承認件数の増加を図るため、効果的で充実した支援メニューを確立する。

**【目標】** 経営革新計画の承認件数 **毎年4件以上、3年間で12件以上**、日本政策金融公庫の新規開業資金あつせんを**毎年8件以上**、マル経融資制度による経営改善支援を**毎年30件以上**を目指す。

## II. ビジネス拡大のための交流支援

### (1) マッチング事業の積極的展開

ふくろい宣伝隊事業推進協議会参画の市内団体、静岡県経済産業部（マーケティング推進課）・文化観光部（観光・空港振興局）、日本商工会議所流通地域振興部等との連携し、ビジネスマッチング・商談会参加や大型イベント・各種フェア等に参加することに取り組む。

【目標】 県内外で開催予定の展示会・商談会等の情報を整理し、会員企業の参加を促す。また、ふくろい宣伝隊ブースの共同参加を年に数回企画する。

### (2) 産学官連携事業の推進

袋井市産学官連携推進協議会（静岡理科大学）、がんばる企業応援ネットワーク（静岡産業大学他）・三遠南信食農産業クラスター推進協議会（豊橋技術科学大学他）を含めた産学官連携事業の強化をはかり、会員企業の新技術・新商品・新サービスの研究開発を側面支援する。

【目標】 袋井市産学官情報交換会、ビジネスコンテスト、三遠南信ビジネスマッチングフェア、各種商談会等の参加企業実績を3ヶ年で150社にする。

## III. 国際化への積極的な支援

### (1) アジア産業交流委員会の会員サービス強化

アジア産業交流委員会の事業展開を中心に、日本商工会議所国際部、JETRO 静岡、SIBA（静岡県国際経済振興会）、金融機関、専門コンサルタント、行政等と事業協力を推し進めると共に、海外提携機関との連携体制も構築し、会員企業の海外進出・貿易拡大、海外最新動向の提供等会員サービスの強化を整える。

#### 【目標】

- (1) アジア産業交流委員会の参加企業を3ヶ年で50社に伸ばす。
- (2) 当所の国際化事業の利用者を3ヶ年で累計600社に伸ばす。

### (2) アジア圏（中国・台湾・ベトナム・タイ）との産業交流の推進

袋井の特色を明確化した国際事業への取り組みを推進する。袋井市出身の偉人が海外で行った功績に敬意を表したアジア圏（中国・台湾・ベトナム・タイ）との産業交流を推進する。また、外国人研修制度の活用、留学生の受入活動を積極的に支援する。

**【目標】**

- (1) 中国・台湾・ベトナム・タイとの相互訪問機会を創出する。
- (2) 県教育委員会が主導する日中青年代表交流事業へ会員企業からの参加者を**3ケ年で20名**に伸ばすと共に、参加者OB会を発足させる。
- (3) ターゲット国の海外機関との協力協定を**3ケ年で3か所以上**と結ぶ。

IV. 人材育成・確保の支援

(1) 県立袋井商業高等学校の5年制化の推進

国際ビジネスに対応できる人、(新商品開発に取り組む)を担う人の育成のため、県立袋井商業高等学校の5年制化を推進する。

**【目標】** 人づくり・まちづくり委員会内に5年制化研究会を設置し、今後の推進計画を策定する。

(2) 商工業の担い手づくりのための資格取得・能力向上に向けた支援

人材育成や能力開発に直結する各種検定情報の提供、利用促進と検定直前対策講座等を開催する。

**【目標】** 検定総受験者数**10%以上拡充 700人**を目指す。

(3) 若手経営者や後継者の育成を支援

青年部・女性会と連携し、計画的、継続的な研修、交流会の実施により次代を担う経営者、後継者の育成を支援する。

**【目標】**

- (1) 青年部・女性会の会員数増加をはかり、活力ある部会活動を支援する。
- (2) 研修会、講演会の開催にあたっては、会員ニーズ、費用対効果を考え、参加者の満足度が高い企画をする。

(4) 花火こども有徳基金による青少年健全育成支援

(地域をよくする－Ⅲ－(1)と重複)

**【目標】** 袋井地域の将来を担う子供たちの心を育む活動(有徳活動)を対象に、**3ヵ年で20以上**の団体等に支援する。

## V. 会員企業の環境問題への意識醸成と取り組みへの支援

環境行動計画に基づき、会員企業の地球温暖化対策事業を継続的に実施する。

【目標】 我が社の1エコ宣言事業所数を**毎年10社以上**増やす。

## 地域をよくする

人、企業、団体が集い、情報が集積する地域活性化の中核拠点へ！

### I. 農を活かしたビジネスモデルの創出

- (1) 農商工連携、農業の**6次産業化**メニューを消化し、地域基盤である農業をベースにしたビジネスモデル輩出を支援する。

#### 【目標】

- (1) ビジネスコンテスト、品評会、ビジネスマッチングへの参加を促し、入賞企業を**3ケ年に10社以上**輩出する。  
(2) 日本商工会議所関係会議にて、農業の6次産業化分野の事例発表となり得る会員企業を**3ケ年に2社以上**輩出する。

- (2) 袋井市の農を活かした街づくりへの協力

袋井市の「ICT街づくり推進事業」に参加し、農を活かした街づくりに協力していく。

#### 【目標】

- (1) 袋井市と力を合わせて、ICTツールを活用できる農家・参画企業を育成する。  
(2) ICT街づくり推進事業への会員企業からの参加企業を**20社以上**輩出する。

- (3) 道の駅研究会の発足

国1バイパス沿い「道の駅」の設置を推進する。

#### 【目標】

- (1) 袋井市内に「道の駅」を設置する研究会を発足させる。  
(2) 道の駅構想をまとめ、袋井市や県・国等関連機関に提言する。

## II. 賑わいの創出

### (1) 内陸フロンティア構想への提言

静岡県が目指す内陸フロンティア構想実現に向けて、行政との連携を積極的に図り、袋井商工会議所版ビジネスプランを提言する。

#### 【目標】

- (1) 袋井市内の内陸フロンティア構想に関し組織化された「内陸フロンティア推進コンソーシアム」に参加し、民間側の意見集約を行い、具体的なビジネスプランを作成する。
- (2) 県構想の袋井市エリアにおける「食と農ビジネスの振興によるセントラルキッチン」の形成と「沿岸部における企業移転・農地再生モデルの構築」に基づく具体策を模索するとともに、広域的な視点と地域特性を捉え、「物流拠点」構想等も加味して、袋井商工会議所版ビジネスプランを練り上げる。

### (2) 個店の魅力アップや商店街共同販促への事業展開を推進する。

#### 【目標】

- (1) ふじのくに「魅力ある個店」登録の推進  
年間**5店以上**登録、**3ヶ年**で**15店以上**登録。
- (2) 個店同士が協力し継続した販促事業の展開（「まちゼミ」など）

### (3) 袋井駅舎改築に伴い駅南駅北のにぎわいを創出するための研究をする。

#### 【目標】

- (1) 駅南駅北を一体としたにぎわい創出を研究・提言する。
- (2) 中心市街地活性化基本計画の策定を市に要望する。

## III. 観光資源の活用

### (1) 袋井が誇る観光資源としてのふくろい遠州の花火を継続実施し、全国、海外に情報発信をする。

文部科学大臣賞を冠に、ふくろい遠州の花火の芸術性を前面に打ち出し、更なるエンターテインメント性の向上に努め、全国、海外からの誘客を図るとともに、地域力を結集して安心安全な大会運営とマナーの向上に努め、市民とのつながりを深める大会とする。

**【目標】**

- (1) 安全対策マニュアルの見直し・整備と実施の徹底
- (2) 協賛企業の確保と有料観覧チケットの完売
- (3) 想定外費用引当の花火基金 **30,000 千円**の確保
- (4) 運営従事者数 **10%向上 1,350 人**
- (5) 花火こども有徳基金への継続的拠出 (**毎年 1,000 千円**)

- (2) 小笠山総合運動公園エコパの利活用を図り、エコパ花の郷の保全、全日本学生フォーミュラなどの開催支援に取り組む。

**【目標】**

- (1) 2019 年 ラグビーワールドカップの競技会場としての誘致
- (2) 2020 年 東京オリンピック・パラリンピックの支援会場としての誘致

- (3) 富士山静岡空港の利活用促進等に対する協力

**【目標】** 会議所活動および会員企業の企業活動において、出来るだけ多く、富士山静岡空港を利用する。

- (4) イメージキャラクター『どまんニャか』の活用

**【目標】** どまんニャかのイベント参加・貸出回数を年間 **30 回以上**行う。

#### IV. 新たな地域ブランドの創造

- (1) 地域資源を活用した土産品、ご当地グルメの開発などに取り組む
- (2) 袋井産品のブランド化

**【目標】** 企業をよくするⅡ. ビジネス拡大のための交流支援 (1) および地域をよくするⅠ. 農を活かした街づくりと呼応した元気な地域産業の創出 (1) と重複

#### V. 行政への積極的な提言・要望活動

- (1) 具体的な解決策を盛り込んだ「一步先んじた政策提言」  
行政機関等に対して定期的な提言・要望や緊急を要する提言・要望の迅速な取りまとめ、効果的な要請の実施
- (2) 提言・要望の実現のため、進捗状況、結果を取りまとめ、内容を公開する。

【目標】 (1) (2) 共通

静岡県、袋井市への新規要望を毎年1件以上行い、結果については会議所だより、ホームページにて行う。

組織をよくする

存在感があり、さらに頼りになる商工会議所へ！

I. 財政基盤の強化

(1) 総組織率65%を目指す

会員企業とのコミュニケーション強化のため全会員訪問（企業をよくするI-（1）重複）を行うとともに、退会防止に向けた認知度・利用度・満足度の向上を図る。

【目標】 総組織率65%、県内第1位総組織率を目指す。

(2) 自主財源の確保

安定した財政基盤の強化のため、会員企業の福利厚生を充実させるどまんチャカ共済の加入促進をはじめ、会員サービス向上を基本とした新たな収益事業の検討と事業化を図る。

【目標】 どまんチャカ共済の加入事業所について、700事業所、加入者2,000人を目指す。

II. 事務局機能の強化

(1) 一層のITの活用

ITを活用し一層の事務の効率化を図るとともに、広報活動に取り組む。

【目標】

- (1) 会議、巡回でのタブレット端末の活用
- (2) ホームページ内での会員向け案内の充実

(2) マスコミ等を活用した効果的な広報活動

【目標】 マスコミ等と連携し、「会頭定例記者会見」を実施し、新たな事業や重要な事業を効果的に発信する。(2ヶ月に1度)



(3) 職員の資質向上

職員の知識、情報レベルを高め、相談業務に的確な対応を可能とするための研修を実施・活用する。

職員の資格奨励を促し、専門知識の取得に努める。

【目標】 職員研修計画書を見直し、資格取得支援の整備をすすめ、積極的に自己研鑽に励める環境を作る。

**3ヶ年で1人1資格取得**

(4) コンプライアンスの徹底、危機管理対応の整備

【目標】

- (1) 事故再発防止のため平成19年4月に制定した職員行動規範を掲示し、毎月1日朝礼時に唱和し徹底をしていく。
- (2) 平成25年3月に策定した袋井商工会議所災害時対応マニュアルを運用するために、各自の役割を確認し、必要な物資を準備、見直しをしていく。

### Ⅲ. 連携活動の強化

- (1) 釜石商工会議所との友好会議所提携協定に基づき、産業交流・地域活動、スポーツ・文化交流を推進する。引き続き、震災復興を支援する。2016年岩手国体の成功を応援する。
- (2) ベトナム商工会議所との協力協定(MOU)を活かし、経済交流を促進する。
- (3) 日本商工会議所のネットワークを活用し、全国各地域との交流を図り、各地へ袋井商工会議所の情報を発信する。
- (4) 地域の共通課題の解決に向け、行政や近隣商工会議所・商工会、経済団体、大学、農業団体、住民等の多様な主体との連携を図る。

【目標】

- (1) 連携により効率的な事業運営ができるよう、袋井市幹部との情報交換会の定例開催をはじめ、近隣商工会議所・商工会、その他経済団体とも情報交換を密にする。
- (2) (公社)日本エアロビック連盟、袋井市、(一社)袋井市スポーツ協会と連携して、JOC ジュニアオリンピック全国エアロビック選手権大会を支援するとともに、スローエアロビックを全国に向けて普及・発信する。



アンケート調査結果

＜アンケートの実施概要＞

対象 : 袋井商工会議所 会員企業 1,572社  
 時期 : 平成25年3月～4月  
 方法 : 郵送等  
 回答数 : 157社 (回答率 10%)

＜回答企業の概要＞

【所属部会】

所属部会	回答数	割合
商業部会	41	26.1%
工業部会	37	23.6%
建設業部会	26	16.6%
サービス業部会	41	26.1%
おもてなし部会	12	7.6%
農業産業部会	0	0.0%
不明	0	0.0%
計	157	100.0%

【業種】

業種	回答数	割合
建設業	20	12.7%
製造業	37	23.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	3	1.9%
情報通信業	1	0.6%
運輸業・郵便業	11	7.0%
卸売業	8	5.1%
小売業	21	13.4%
金融・保険業	3	1.9%
不動産・物品賃貸業	3	1.9%
専門・技術サービス業	7	4.5%
宿泊業・飲食サービス業	11	7.0%
サービス業（他に分類されないもの）	12	7.6%
その他	2	1.3%
無回答	18	11.5%
計	157	100.0%

【資本金】

資本金	回答数	割合
1,000万円以下	76	48.4%
1,000万円超～5,000万円以下	41	26.1%
5,000万円超～1億円以下	9	5.7%
1億円超	18	11.5%
無回答	13	8.3%
計	157	100.0%

【従業員数】

従業員数	回答数	割合
5人以下	42	26.8%
6～10人	33	21.0%
11人～50人	53	33.8%
51人～100人	8	5.1%
100人～300人	12	7.6%
301人以上	6	3.8%
無回答	3	1.9%
計	157	100.0%

【事業所形態】

事業所形態	回答数	割合
本社・本店	80	51.0%
支店・営業所	29	18.5%
工場	28	17.8%
無回答	20	12.7%
計	157	100.0%

【事業形態】

事業形態	回答数	割合
法人	80	51.0%
個人	23	14.6%
無回答	54	34.4%
計	157	

【営業年数】

営業年数	回答数	割合
10年未満	20	12.7%
10～29年	39	24.8%
30～49年	61	38.9%
50年以上	34	21.7%
無回答	3	1.9%
計	157	100.0%

【事業所責任者の年代】

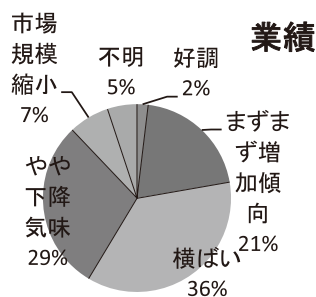
年代	回答数	割合
20代	1	0.6%
30代	13	8.3%
40代	33	21.0%
50代	49	31.2%
60代	44	28.0%
70代以上	12	7.6%
無回答	5	7.6%
計	157	104.5%

【後継者の有無】

後継者の有無	回答数	割合
有	76	48.4%
無	30	19.1%
無回答	51	32.5%
計	157	100.0%

【問1】最近の業績は？

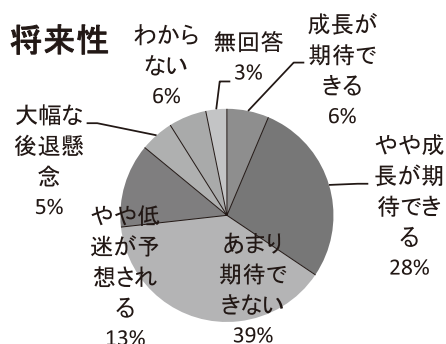
最近の業績	回答数	割合
好調	3	1.9%
ますます増加傾向	32	20.4%
横ばい	57	36.3%
やや下降気味	46	29.3%
市場規模縮小	11	7.0%
不明	8	5.1%
計	157	100.0%



好調、ますます増加傾向はやや下降気味、市場規模縮小より14ポイント少ないが、業種、事業規模は多岐にわたり、特にこの業種ということはない。

【問2】所属する業界の将来性

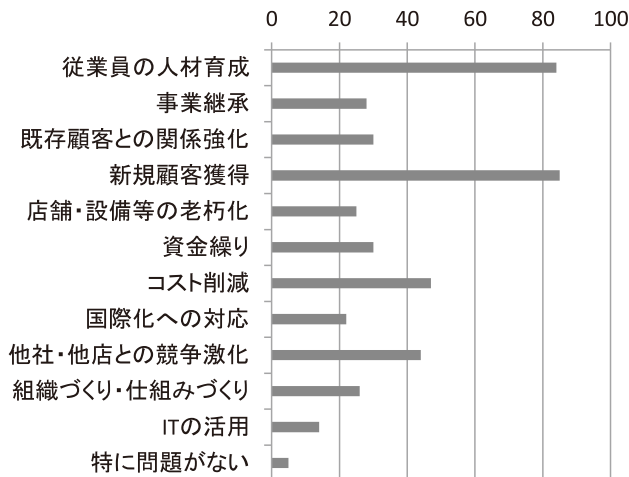
業界の将来性	回答数	割合
成長が期待できる	10	6.4%
やや成長が期待できる	44	28.0%
あまり期待できない	61	38.9%
やや低迷が予想される	20	12.7%
大幅な後退懸念	8	5.1%
わからない	9	5.7%
無回答	5	3.2%
計	157	100.0%



将来性については、期待をもって経営に望んでいる経営者が多い。業績同様、業種、事業規模で目立った分野はない。

【問3】現在の経営課題（複数回答可）

経営課題	回答数
従業員の人材育成	84
事業継承	28
既存顧客との関係強化	30
新規顧客獲得	85
店舗・設備等の老朽化	25
資金繰り	30
コスト削減	47
国際化への対応	22
他社・他店との競争激化	44
組織づくり・仕組みづくり	26
ITの活用	14
特に問題がない	5
その他	10
計	450



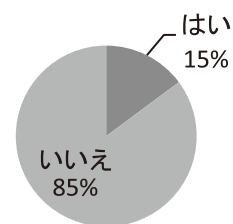
<その他意見>

- ・ 事業拡大、融資
- ・ 人員の確保
- ・ 新規事業への取組
- ・ 病院の移転に伴う経営悪化が予想される
- ・ オリジナル商品の製作時間の短縮
- ・ 指定管理運営の継続
- ・ 人材不足
- ・ お客様企業へのダントツのお役立ち

【問4】貴社の通信販売について教えてください。

①現在、商品等の通信販売を行っていますか？

はい	23
いいえ	132
無回答	2
計	157



②通信販売を行っているのは、次のどのような種類ですか？（複数回答可）

自社ホームページ内	24
インターネットショッピング専用サービス	14
電話・FAX	12
その他	9
計	59

<その他>

- ・アットホーム、静岡不動産BOX
- ・ハガキ使用のダイレクトメール
- ・NTTタブレット広告テスト中。通販完全方法でないと効果無し

③インターネットショッピング専用サービスへの出店助成があれば出店したいか？

出店したい	27
出店したくない	49
その他	4
無回答	77
計	157

<その他>

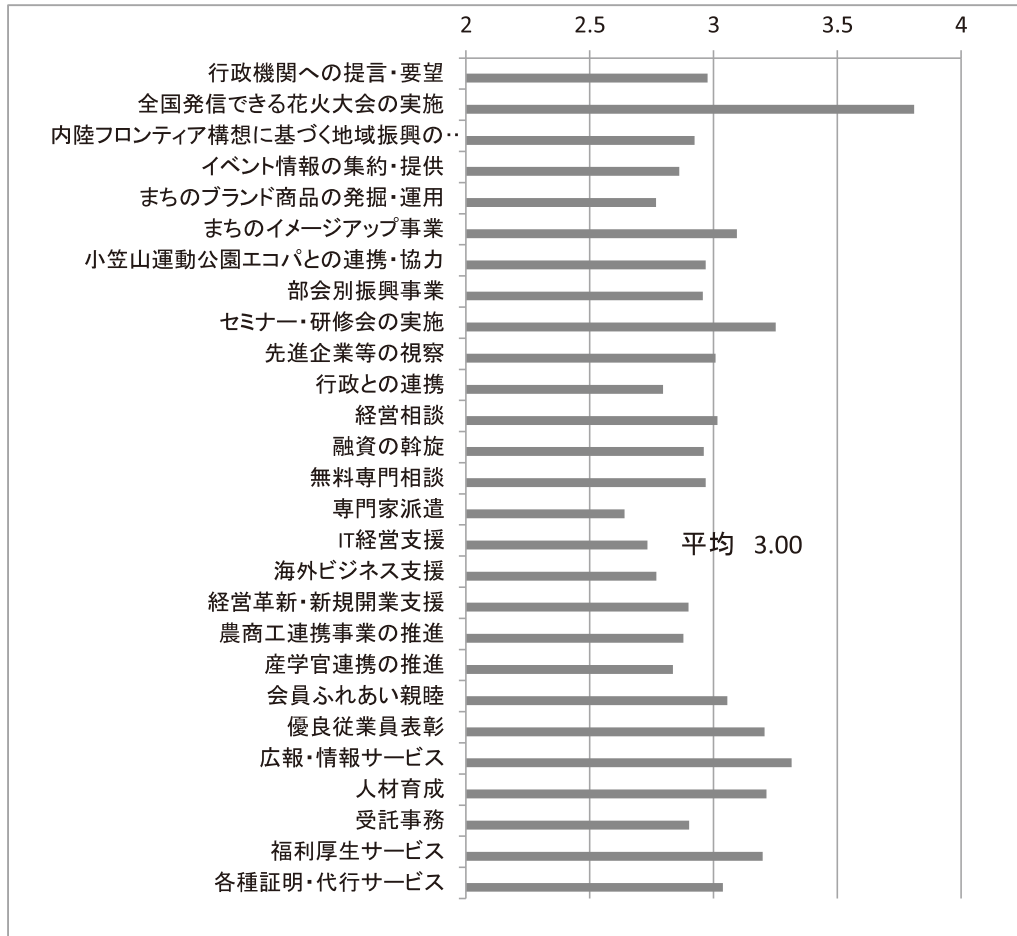
- ・考えていない・考えていなかった
- ・事業形態上なじまない
- ・販売店様、重視のため必要ナシ
- ・知識をした上で判断したい
- ・なんともいえない
- ・既に出店済
- ・通販は手間多く考えにくい
- ・販売するものが見あたらない
- ・不要

【問5】会議所事業・サービスの『認知度』『満足度』『重要度』

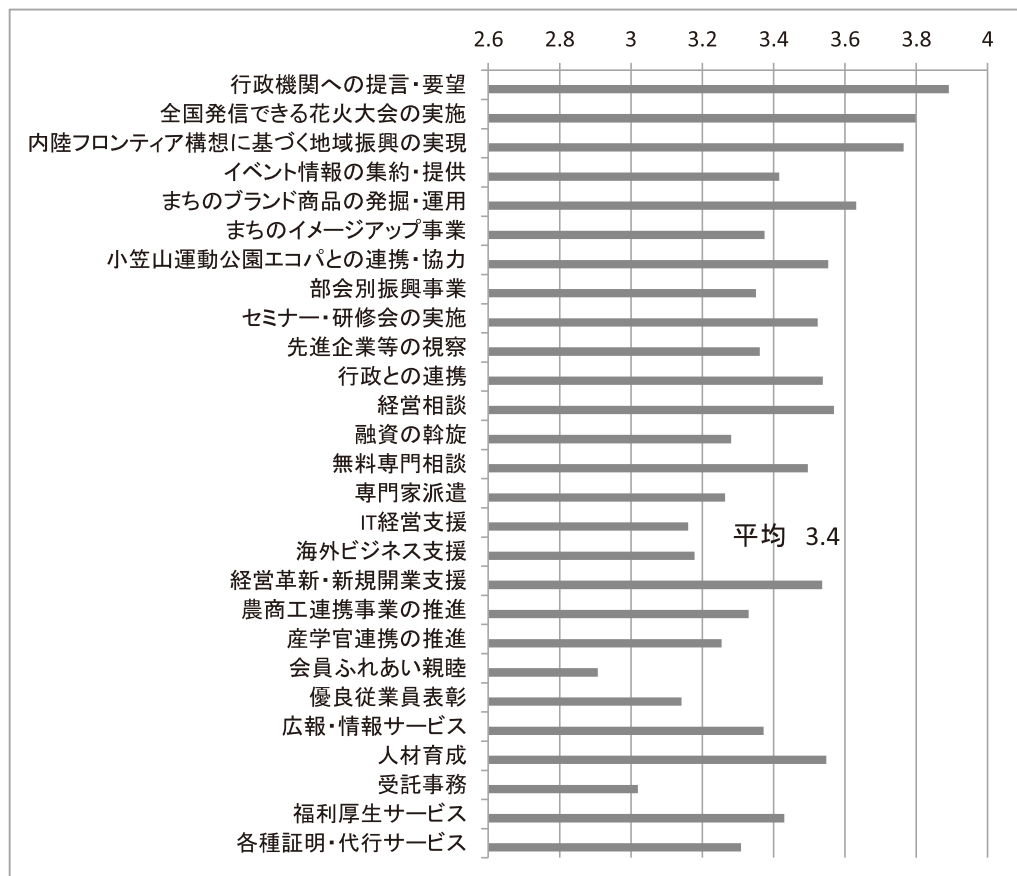
○認知度

区分	事業内容	認知度				
		知っている	知らない	計	%	
行政機関への提言・要望	景気対策、税制改正、事業承継、中小・小規模企業支援策など	98	31	129	76.0%	
地域振興活動	全国発信できる花火大会の実施	133	0	133	100.0%	
	内陸フロンティア構想に基づく地域振興の実現	68	61	129	52.7%	
	イベント情報の集約・提供	77	52	129	59.7%	
	まちのブランド商品の発掘・運用	67	64	131	51.1%	
	まちのイメージアップ事業	95	35	130	73.1%	
	小笠山運動公園エコパとの連携・	エコパの利活用促進	94	35	129	72.9%
産業振興活動	部会別振興事業	部会毎の課題をテーマとした活動 (報告書やパンフレットの作成・配布など)	77	52	129	59.7%
	セミナー・研修会の実施	事業経営に係る情報提供・実務講習会など	109	21	130	83.8%
	先進企業等の視察	成功事例の現地視察など	82	47	129	63.6%
	行政との連携	地域課題解決のため、正副会頭・6部会長と市幹部との定期会合の実施	58	70	128	45.3%
経営相談・支援	経営相談	法律、税務、経理、経営、労務などの相談・指導	112	18	130	86.2%
	融資の斡旋	マル経、政府系、県、市制度融資、保証制度の相談、斡旋	100	29	129	77.5%
	無料専門相談	弁護士、税理士、社会保険労務士、中小企業診断士などの専門家による相談	99	29	128	77.3%
	専門家派遣	高度で専門的な課題を解決するための専門家を派遣	53	76	129	41.1%
	IT経営支援	「ウェブサポ」、「ザ・ビジネスモール」の利用促進	66	63	129	51.2%
	海外ビジネス支援	アジア産業交流委員会を通じた海外ビジネス支援、県主催の日中青年海外交流事業への協力	69	60	129	53.5%
の経営革新支援	経営革新・新規開業支援	経営革新計画承認のサポート、開業希望者への事業計画の立案や資金調達など	67	61	128	52.3%
	農商工連携事業の推進	農業の6次産業化の展開、袋井市ICT街づくり推進事業への参加	63	65	128	49.2%
	産学官連携の推進	産学官推進協議会への参加	63	65	128	49.2%
会員サービス・交流	会員ふれあい親睦	新春の集い、部会対抗ボウリング・会員交流ゴルフ大会開催	108	23	131	82.4%
	優良従業員表彰	優良従業員表彰の実施	108	20	128	84.4%
	広報・情報サービス	会議所報（月1回発行）やホームページによる情報提供	115	15	130	88.5%
	人材育成	経営者や従業員のスキルアップを目的としたセミナー・講習会の開催	111	15	126	88.1%
	受託事務	他団体の事務受託業務	48	81	129	37.2%
	福利厚生サービス	事業主の退職金制度をはじめ、各種共済制度や生活習慣予防検診の実施	94	34	128	73.4%
	各種証明・代行サービス	原産地などの各種証明、記帳・労働保険の事務代行、容器包装リサイクル法申込登録業務など	57	71	128	44.5%

○満足度



○重要度



【問6】袋井商工会議所の満足度

①会議所の事業活動全体について ②会館の利用について

満足度	回答	割合
5(高い)	12	7.9%
4	51	33.6%
3	82	53.9%
2	5	3.3%
1(低い)	2	1.3%
合計	152	100.0%

満足度	回答	割合
5(高い)	9	5.9%
4	38	25.0%
3	85	55.9%
2	18	11.8%
1(低い)	2	1.3%
合計	152	100.0%

③職員の接遇・マナーについて

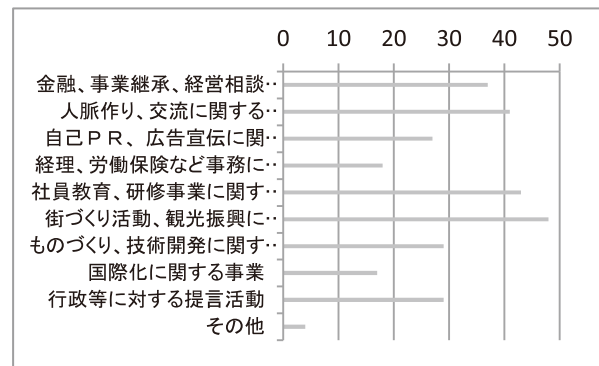
他社へのおすすめ度

満足度	回答	割合
5(高い)	25	16.3%
4	50	32.7%
3	73	47.7%
2	4	2.6%
1(低い)	1	0.7%
合計	153	100.0%

おすすめ度	回答	割合
5(高い)	17	11.2%
4	39	25.7%
3	87	57.2%
2	5	3.3%
1(低い)	4	2.6%
合計	152	100.0%

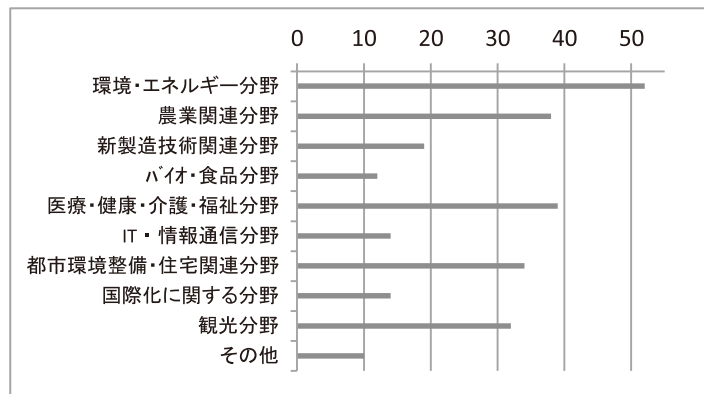
【問7】今後、商工会議所へ望む事業・サービス（2つ）

項目	回答数
金融、事業継承、経営相談に関するサービス	37
人脈作り、交流に関するサービス	41
自己PR、広告宣伝に関するサービス	27
経理、労働保険など事務に関するサービス	18
社員教育、研修事業に関するサービス	43
街づくり活動、観光振興に関する事業	48
ものづくり、技術開発に関する事業	29
国際化に関する事業	17
行政等に対する提言活動	29
その他	4
計	293



【問8】今後期待している分野や袋井市にとって重要である分野（2つ）

項目	回答数
環境・エネルギー分野	52
農業関連分野	38
新製造技術関連分野	19
バイオ・食品分野	12
医療・健康・介護・福祉分野	39
IT・情報通信分野	14
都市環境整備・住宅関連分野	34
国際化に関する分野	14
観光分野	32
その他	10
計	264



※お選びいただいた事業・サービスについて、具体的な希望内容をお聞かせください。(問7自由記入)

地域振興関係	遠州の花火のように全国でも有名になる観光事業を推進していただきたいと思います。現在もだんごまつりとかB級グルメなどイベントを行っています。よりいっそう地域をアピールできる事業を期待します。
	袋井特産物産等のPR(ブランド化)
	企業誘地等を会議所が積極的にやったらどうか?雇用も増え、何かと良くなるのではないか。
	たまごふわふわが食べられる店を知りたい。
	ミソで袋井シャツ(モノとかお茶、果物、野菜をイメージした)の試作品をつくり、観光センターや道の駅等で販売出来ればと思います。
	にぎわいのある街づくり、活気のある町、観光資源の活用。 今のままで満足してます。駅の改装によって駅前がより活性化されてほしい。
産業振興関係	海外への輸出を増やしたい。
	建設業であれば、袋井市内での地域に密着した事業展開のPR、紹介など。建設業であれば行政と共に実施する公共工事的な地域活性化事業の共同研究開発など。
	ビジネスモデルコンテスト及び新事業への支援を期待します。
	磐田市では、マッチングフェアを開催しました。袋井市でも検討して欲しい。
	ものづくりに関して産学官連携を一層、推進していただきたい。
	企業参加型のイベント主催
	建設業従事者の技術継承と新技術への取組み。農産物・加工品のブランド化と販売ネットワークの充実。
	弊社がスキルUPできるようなサービスがあればいい。
	国際化に向けての準備等、車の販売、修理のできる国への研修と勉強をしたい。市の方の広告、宣伝に対する内容が今一つ解らない。
	無料又は格安料金のブログ又はホームページの活用法。
	最近参加しました、豊橋方面の視察交流会及び沼津方面の視察交流会は役に立ちましたので今後も方面を検討して下さい。
	企業支援策など
中小企業の海外進出には疑問だらけですので、すでに進出している企業からの情報収集をしてみたい。	
小売業なので販売PR広告、告知のシステムがあると良いと思います。	
経営支援関係	新規設備・機械等の導入時の助成
	個別訪問、相談など
	長い事商工会にお世話になっていますが私達の建築板金、組合活動もありますが市の中の仕事がいまいち有りません。なんとかしたいです。
	経理、決算内容の重要性、財務内容の透明性を向上させて頂きたい。(各企業の)
	企業訪問回数を増やし会員の為の経営相談事業を充実させる。
	中小企業の安定化の為コストの確立が出来るようにしたい。又方法を立案し実行出来る事。
	経理は労働保険など今までと同じ。
	信用保証協会の保証料金が低い。年0.5%以下にならないか。
	当工房がカームの無い商品開発販売を出来たのは多忙な貴所で小関さんが主で他職員も協力して下さい、材料、金具、革底靴工場等を嫌な顔もせず、色々とお調べ下さった結果で貴所会員で有った事を喜んでおります。
	客問のトラブルのアドバイスや指導をしてほしい。
	融資額と借入れをもっと暖和してほしい。
	確定申告のとき
運転資金、開発資金	
人材育成関係	安価なビジネス英会話講習会など。
	名刺のつくり方、DMハガキのつくり方、A4B5サイズのチラシのつくり方等
	セミナーの充実化
	人事や労務系の法改正等についてのポイント説明会等。下請法関係の講習会
	PC関連の講習会を開いてほしい(就業時間外で夜などが良い)
	接遇者訓練等のマナー教育etc・・・新人等の育成に活用。他社見学企画
	専門的な講師による講習会マナーなど
	接遇研修インストラクターの企業への派遣
社員教育に関わる講習会の実施	
交流関係	接客
	横のつながりを広くするため気軽に参加できる飲み会や交流の場をもうける
	東南アジアの国との経済交流、人材の受入れ、外国語(英語)会話の能力アップ
	異業種交流の機会を増やして欲しい。地元製造業が活発になるような商品開発や仕組みづくりの応援をして欲しい。
	いろんな形の交流の場を数多く希望します。様々な団体との連繋による事業の展開を希望します。
商業従事者同士の情報交換など	
新しい出会い(お客様候補)の為の場の提供	



行政	市を活性化させる為の共通の課題として取り組みがと思われます。 開かれた市となる者の住みやすいサービス作りなど
その他	行政の指策も大企業を見ていて、中小企業はおきざり気味な気がします。 もっと若手がチャレンジできる環境にさせていただいたら面白いと思います。事務局の負担にならないことも希望しますが・・
	問題となる案件ごと相談したい。
	若い後継者に商工会議所の内容をアピールする。
	検討中
	高齢化に向い今後の展望が良くみえない。 会議所の会報に毎月・3社づつ位、『我が社の強みPR』の様なコーナーを設け、色々な企業の取り組みを見た 忙しすぎませんか？

※お選びいただいた分野について、具体的な希望内容をお聞かせください。(問8 自由記入)

環境・エネルギー	今求められている新エネルギーの充実とそれに伴う新産業の開発 新技術をもった企業(工場)の誘致を実施してもらいたい。大規模な工業団地を作ってもらいたい。 メガハイトレードや太陽光エネルギーなど遠州地方のエネルギーに関する情報をもっと研究していけたらいいと思います。		
	エネルギーの低価格 ①水銀灯の代替照明(無電極ランプ)を(LEDとは違う)採用。袋井市の省エネに貢献(実際高南小学校に導入済み) ②ヒートコントロール(施設等のエアコン省エネルギー化)		
	宇宙(天)・地域を先ず念頭に置いての環境・エネルギーへの取り組み 太陽光発電がもっと取り入れやすく広く普及されるように。 中小企業に工場の屋根、駐車場に太陽光発電事業を進める		
	エコ商品の開発、健康機器の開発 省エネの普及・ゴミの減量対策 エネルギー(原発に変わる物) 使用エネルギー削減に関する助成		
	日本一の日照時間の長い袋井で太陽光発電をいろいろな公的建物や放地農地を利用して全国一番にする。		
	農業関連	袋井市の農産物のブランド化等 メロンが全国的に送ってよこばれる。 農業は6次産業化の促進。福祉と観光を重視して活発でやさしい街にして欲しい。 農業、これから盛んになってくると思います。連携した活動があったら参加してみたいです。 六次産業と農業関連分野の見体性かみえない。イとケはリンクしているのではないかと思っていただけ違うみたいですね! 第一次産業(農業)の振興なしでは街づくりにはならないと思っています。 農業機械の中古で輸出に対する話が聞きたい。 わかい人がたくさん農業を仕事としてくれるように。	
		新製造技術	製造業にて顧問を創出してきた団体。海外に生産が移されリストラが始まっています。安定税収や治安も考えるなら、雇用創出に踏み出すべきです。 快的な睡眠を提供するサービスを検討中 水産業の栽培漁業を推進(海藻)出来れば・・・?海岸畑と田を利用し地権者を含め協同組合にて・・・となければ な一と申中です。
			医療福祉
		IT・情報	
			都市整備



国際	自社の事業そのものであること。海外市場の開拓が成長に必要
	市内の企業に仕事で又この地域に遊びに外国から多くの人に来て貰う仕組み
観光	袋井市は観光する所が少ないような気がします
	第二東名開通に絡み、県内外から観光業を抑えられる事業
	遠州三山のため観光サービスの充実を図りたい
	袋井のメロンは地方人は業者以外は静岡のメロンと思っています。東北営業で廻ってた節も、花火大会だけは、袋井の花火と知名度が一番でした。
	当社が得意とする観光については仕事をとおして検討して頂きたいです。
その他	観光地が多く有る事をもってビザールすれば、活性化するのは？
	地元企業の環境管理がしやすい運営をしてほしい。
	バトン取引、遊休農地活用、耕作放棄農地利活用
	防災・耐震対策分野
	3月に南海トラフを起源とする地震の暫定被害が発表された為自工場においても市の対策を元に見直し（防災計画）を進めたい。
	第一に景気回復。袋井市でならなければならない理由は弊社にはありませんが、袋井に住む人々の景気が上がらなければ商売にならない。
どの団体にもみられる事です但し役員や一部の人のための事業・行事になりがちで一般の会員で気軽に参加できるような環境がないように思われます。	

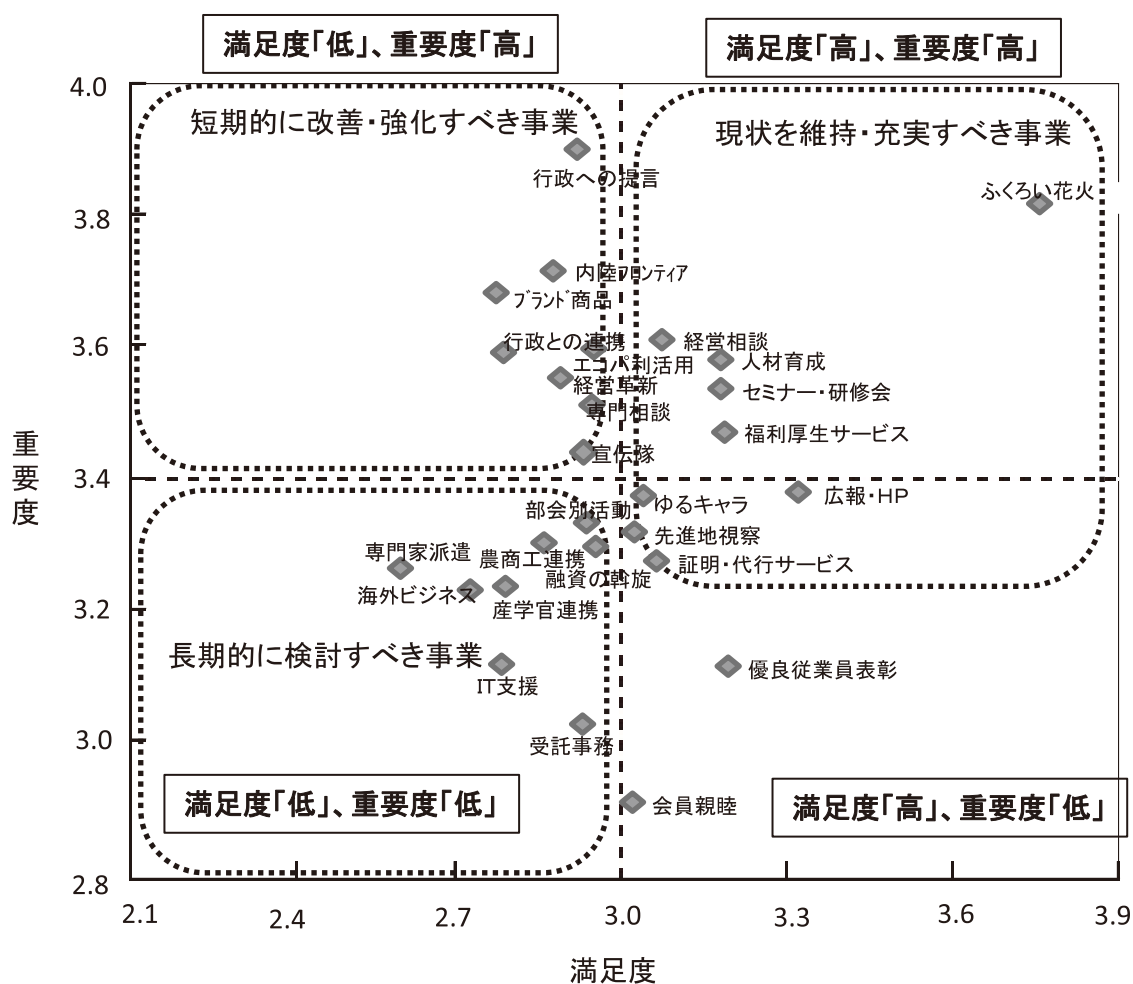
※経営上おこまりのこと、商工会議所に対して感じられることや今後求めることなどお書きください。(問9 自由記入)

産・学・官一体となった袋井市の対外的なアピールの強化により、住みやすい街となる為の魅力作りにより一層力を入れていただきたいと思ひます。
IT、LCT化が遅れすぎている。電話、FAX→メールの活用。通信販売のノウハウ、サポートなど→ホームページ。費用対効果の期待できることを優先的に進めてはどうか
会費を下げてほしいです。
商工会議所の存在価値が不勉強な為特に無いが総論では、近代的なグローバル社会の今、明治以来の仕組で良いか疑問かとしない。批判的意見もオープンに「結果発表」必ずする事。
ビジネスマッチングなど積極的に結びつける事や情報発信を期待してます
私は掛川の住人ですが、袋井の花火もいいが他にもっと良いお金の使い道があるように思ひます。
新規事業へのサポートとスピードと資金調達
ふくろい遠州の花火のような全国発信できる企画を増やしていけたら最高です。企業誘致にも力を入れてもらいたいです。
FAXの活動報告などEメールでもよりののでは？と思うものがあります。会議所で先を切って活用していかないといつまでもFAXやりとりから抜け出せないのかも…もう少しEメールを活用されてみては？
今まで通り頑張ってください。又協力できる事は提案して下さい。
電話の受け応えがもう少しいい方がいい
知識の向上の為いろいろな事の助言（アドバイス）をお願いしたいと思ひます。
現在、缶詰めに使用するバーコードの申請の為に会員になっているのか現状なのでそれかなければ、脱退したいと思ひています。
年齢の為（高齢）現状でよい
今まで通りで良いです
経営相談に全てが含まれ居り。花火大会と共に市の発展と会員の指導を宜しくお祈り申し上げます。
当店は掛川店と袋井店と2店舗ありますが掛川店は掛川市広報紙、社協広報紙、JA広報紙、自元の区会・自治会広報紙が毎月配布されるが、袋井にはその様な習慣はない様で残念です。勿論、両店とも区喜の納入はしていますが、自元の区会、自治会には申出にくので行政で音頭をとって頂ければと思ひます。その方が何でも盛り上がると思ひます。
会議所内での意見交換会などを（会員対象に）やる事も活性化につながるのでは？
誰が担当者かわからない
融資をしてほしい（設備的にも後工程で受け入れやすい投資をしたい）
いつも親切に教えていただいて大変助かっております。ありがとうございます。
今のままで満足しております。ドアを開けると一斉にこっちに目をむけられてはすかしいです。もよう替えてほしいです。（パーティーションを立てるとか・・・）
もっと自分が商工会のことについて、知ろうと思わないといけな思ひました。
袋井商工会議所と共に歩みながら”お役立ち”したいと思ひています
より身近な存在であってほしい
集客に関する具体的方法等について
商工会議所は一年中花火という頭があり観光なのか商工なのか考えて運営して欲しい

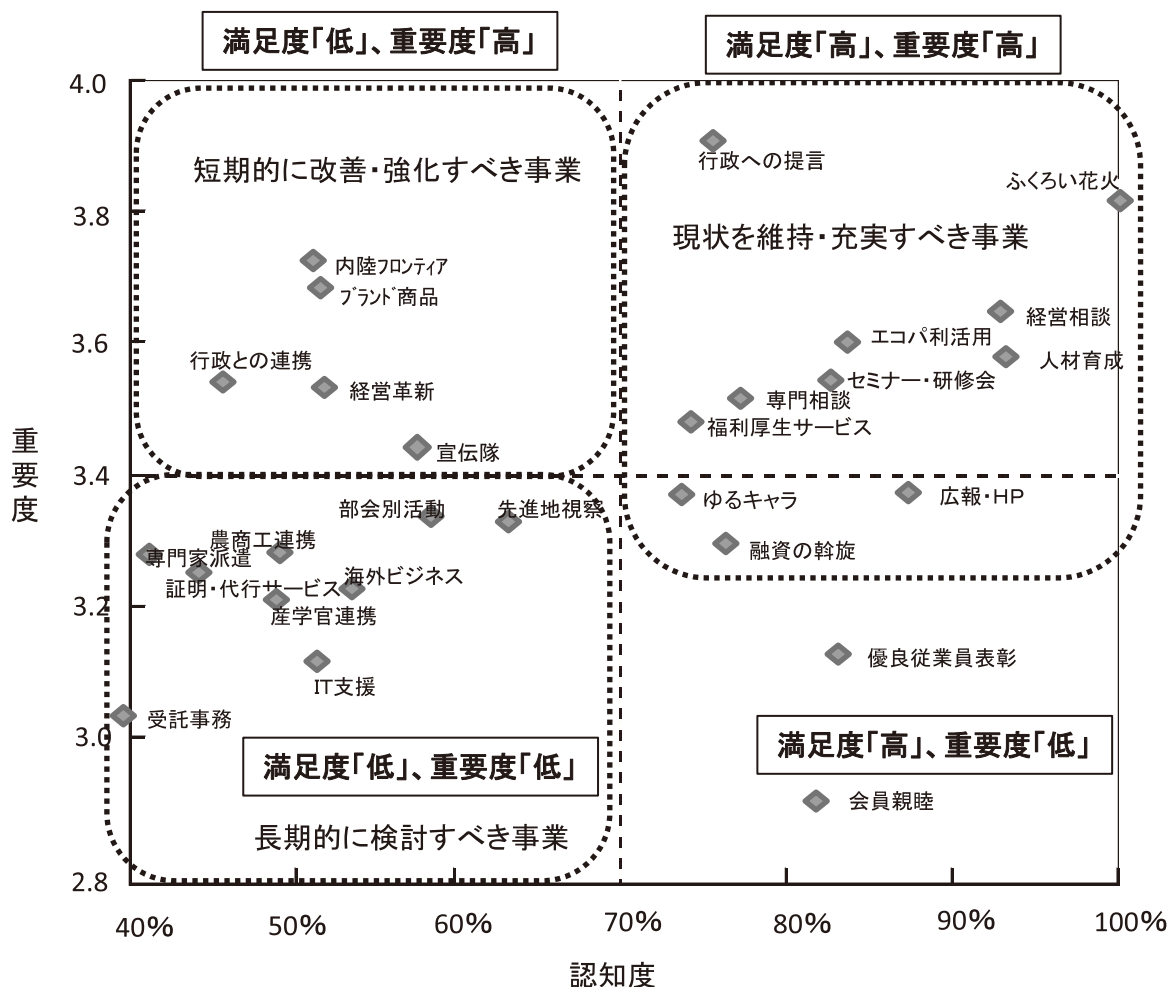
## 分 析

(1) 商工会議所の事業・サービス(27項目)の「認知度」「満足度」「重要度」についての調査において、優先順位をつけて取り組むべき事業の選択いたします。

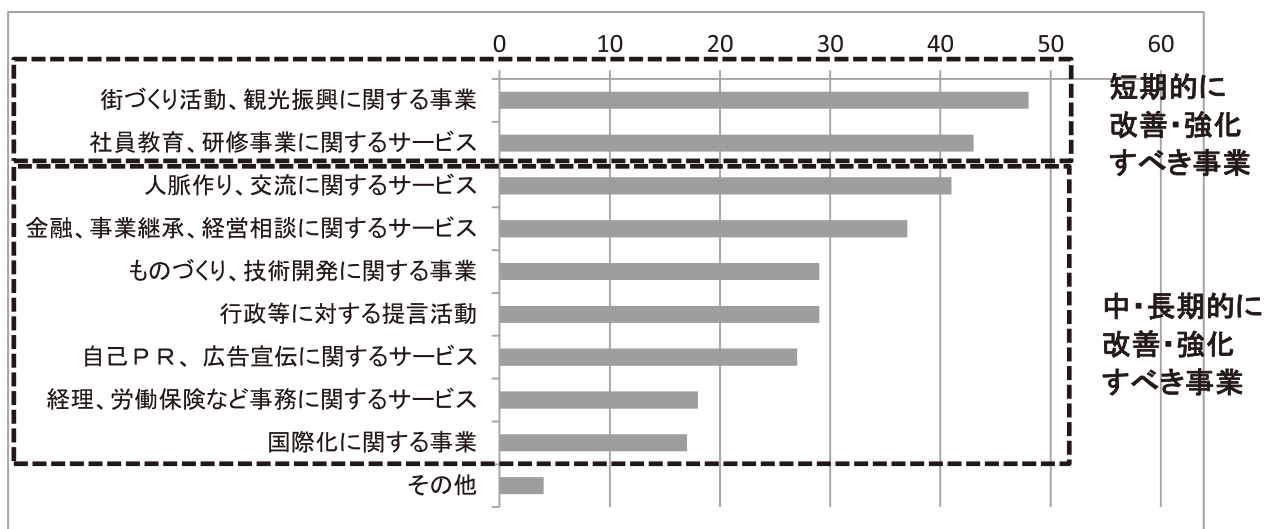
- ① 「重要度」「満足度」については、重要度が高く満足度が低い事業については、短期的に満足度を高める取り組みが必要である。また、重要度および満足度の両方が高い事業については、現状を維持しながら充実に努め、重要度および満足度の両方が低い事業については、長期的に検討することといたします。



②「重要度」「認知度」については、重要度が高く認知度が低い事業については、地道な周知活動に努めるなど、中期的な取り組みが必要である。また、重要度におよび認知度の両方が高い事業については、現状を維持しながら充実に努める項目、重要度および認知度の両方が低い事業については、長期的に検討することといたします。



(2) 今後、商工会議所に望む事業・サービスについて、特に要望が高かった上位2つを短期的に取り組む事業とし、それ以外の項目を中期的に取り組む事業といたします。



(3) まとめ

(1)(2)の結果から、今後の商工会議所事業・サービスについて、短期的に取り組む事業、中期的に取り組む事業、現状維持・充実すべき事業、長期的に検討すべき事業にわけ、中期計画に反映させます。

	企業をよくする項目	地域をよくする項目	組織をよくする項目
短期的に改善・強化すべき事業	人材育成 セミナー・研修会の実施  経営革新・新規開業支援	行政機関への提言・要望 行政との連携  内陸フロンティア構想に基づく地域振興の実現  まちのブランド商品の発掘・運用 イベント情報の集約・提供(宣伝隊)	
中期的に改善・強化すべき事業	海外ビジネス支援  産学官連携の推進 農商工連携事業の推進  融資の斡旋 無料専門相談 専門家派遣	まちのイメージアップ事業(ゆるキャラ)	
現状を維持・充実すべき事業	経営相談(法律・税務・労働相談) (人材育成) (セミナー・研修会の実施) 優良従業員表彰 福利厚生サービス 各種証明・代行サービス	全国発信できる花火大会の実施 (行政機関への提言・要望) 小笠山運動公園エコパとの連携・協力	広報・情報サービス 会員ふれあい親睦
長期的に検討すべき事業	部会別振興事業 先進企業等の視察 IT経営支援		受託事務

## 最近・今後の動向

- 平成24年4月14日に静岡県内162kmの新東名が開通し、内陸フロンティアが進展、続いて、平成26年には愛知県内が、平成32年には神奈川県内が開通する見込み。
- 平成25年3月、袋井市「ICTを活用した街づくりの実証プロジェクト」を実施。6次産業化の育成を推進－袋井市にある様々な「地域資源」を有効活用し、経営の多角化（6次産業化）に取り組み、地域活性化につなげる。
- 平成25年4月、袋井市長選挙で原田英之市長が再選（3期目）  
「日本一健康文化都市」を掘り下げ・磨き上げ、3つの施策を柱として取り組む。 ①市民の命を守ります。②未来の宝・子どもを大切にします。③活力ある豊かなまちづくりを行います。
- 雇用環境の変化（65歳義務化）
- 平成25年5月、全国初の市立病院同士の統合病院として中東遠総合医療センターが開院。
- 平成25年6月、袋井市立聖隷袋井市民病院が開院。
- 平成25年6月、富士山世界文化遺産登録。
- 消費税増税 平成26年4月に8%、平成27年10月に10%へ
- 平成26年秋、新袋井駅舎・自由通路供用開始
- リニア中央新幹線平成26年度着工、平成39年に名古屋－東京間開通の予定
- 平成27年、徳川家康公顕彰400年
- 平成27年、袋井市合併10周年
- 平成28年8月、袋井宿開設400年記念
- 平成32年、2020東京オリンピック・パラリンピック開催

## ビジョン策定部会 委員名簿

(順不同、敬称略)

役職名	氏名	事業所名	・ 役職名	備考
部会長	西山 広明	(株)西山技研	代表取締役	副会頭
副部会長	鈴木 雪春	(株)袋井清掃	代表取締役	サービス業部会 部会長
〃	鈴木 直人	(有)おしゃれの店村松屋	代表取締役	商業部会
〃	土屋 カヨ	税理士法人土屋会計事務所	代表社員	女性会 会長
委員	寺坂 正弘	(有)村松研磨工業	代表取締役	工業部会
〃	片桐 利男	(株)片桐造園建設	代表取締役	建設業部会
〃	金原 佳孝	蔵よし	経営者	おもてなし部会
〃	荻原 克夫	荻原製茶	経営者	農業産業部会
〃	平谷 修一郎	(株)平谷塗装	代表取締役	青年部
〃	瀧下 卯一	(有)電化のアスカ	代表取締役	支部長会 商工振興委員長
〃	鈴木 満明	袋井商工会議所	専務理事	

事務局： 事務局長 高橋 徹

総務振興グループリーダー 内野 雅代

経営支援グループ主査 角替 直樹

総務振興グループ主事 山口 和美

総務振興グループ主事 金原 大樹